

ひょうご事業改善レビューシート

様式 1

レビュー項目 (事業名)	認定こども園移行補助の更なる活用に向けた方策 (認定こども園整備等促進事業)				部(局)	福祉部
					所管課	こども政策課
					担当班	こども育成班
					連絡先	078-362-3199 (内線2984)
開始年度	平成22年度	終了年度	令和6年度	関連計画等		
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業					
実施方法	<input type="checkbox"/> 直執行 <input type="checkbox"/> 委託 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()				実施主体等	事業者
事業目的	保育所及び幼稚園が認定こども園として整備するに際し、国交付金の対象外となる施設の拡充に係る経費及び必要となる準備事務に係る経費の一部を支援し、認定こども園の設置促進を図る。					
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 認定こども園を整備する私立幼稚園・私立保育所に対し施設整備費・備品整備費を補助 認定こども園に移行する私立幼稚園・私立保育所に対し移行準備に要する経費を補助 					
これまでの改善状況	-					
業務フロー	申請(事業者) → 受付・審査(県) → 交付(県)					

区 分		2年度決算額	3年度決算額	4年度当初予算額	5年度当初予算額	
事業に要するコスト	事業費①	16,023 千円	8,327 千円	40,895 千円	40,895 千円	
	経費内訳	報酬・賃金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		委託料	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		補助金・交付金	16,023 千円	8,327 千円	40,895 千円	40,895 千円
		貸付金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
		その他	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	(財源内訳)	(国庫)	(800千円)	(415千円)	(7,200千円)	(7,200千円)
		(特定)	(15,223千円)	(7,912千円)	(33,695千円)	(33,695千円)
		(起債)	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)
		(一般財源)	(0千円)	(0千円)	(0千円)	(0千円)
予算額② ※精算補正前の予算を記載		85,650 千円	42,495 千円	40,895 千円	40,895 千円	
執行率((①/②)×100)		18.7%	19.6%	100.0%	100.0%	
人件費③ (a+b+c)	従事人員	0.3人	0.3人	0.3人	0.3人	
		2,489 千円	2,467 千円	2,586 千円	2,585 千円	
	職員給与費 a	2,156 千円	2,131 千円	2,253 千円	2,249 千円	
	賞与引当金繰入額 b	174 千円	171 千円	174 千円	171 千円	
	退職手当引当金繰入額 c	159 千円	165 千円	159 千円	165 千円	
総コスト(①+③)		18,512 千円	10,794 千円	43,481 千円	43,480 千円	

ひょうご事業改善レビューシート

様式 1

評価	指標名	区分	2年度実績	3年度実績	4年度見込	5年度目標	最終目標【年度】
評価	成果指標(アウトカム指標①)	目標	0	0	0	0	0
	待機児童数(活力あるふるさと兵庫実現プログラム)	実績(見込)	769	311	(0)	(0)	【R6年度】
		(単位当たりコスト)	(24千円)	(35千円)	--	--	
		達成率(見込)	--	--	--	--	
	成果指標(アウトカム指標②)	目標					
		実績(見込)					
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--	
		達成率(見込)	--	--	--	--	
	成果指標(アウトカム指標③)	目標					
		実績(見込)					
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--	
		達成率(見込)	--	--	--	--	
指標	活動指標(アウトプット指標①)	目標	545	570	622	632	640
	認定こども園の認可・認定数(補助対象外含む累計)	実績(見込)	579	608	(639)	(640)	【R6年度】
		(単位当たりコスト)	(32千円)	(18千円)	(68千円)	(68千円)	
		達成率(見込)	106.2%	106.7%	(102.7%)	(101.3%)	
	活動指標(アウトプット指標②)	目標	5	5	5	5	5
	事業周知回数	実績(見込)	3	3	(5)	(5)	【R6年度】
		(単位当たりコスト)	(6,171千円)	(3,598千円)	(8,696千円)	(8,696千円)	
		達成率(見込)	60.0%	60.0%	(100.0%)	(100.0%)	
	活動指標(アウトプット指標③)	目標					
		実績(見込)					
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--	
		達成率(見込)	--	--	--	--	
終期設定	有(令和6年度末(国新子育て安心プラン終期))						
改善基準	市町の需要見込み、これまでの活用実績を踏まえ改善を実施						
自己評価	評価の視点	評価	目標に対する達成状況(総合的評価)				
	○有効性(評価指標に対する実績) ・県民ニーズを的確に踏まえた事業か ・民間での事業実施は見込めない事業か ・指標・目標設定は適切か ・活動実績は十分か ・想定された成果を達成しているか など	幼稚園・保育所における本事業の活用により、認定こども園の認定数が着実に増加(令和4年4月1日現在:全国第2位)しており、教育・保育の充実や、待機児童解消に向けた取組として一定寄与している。	認定こども園移行を検討している幼稚園・保育所に対する周知、相談に対応することにより、本事業が活用されており、目標(活動指標)としている認定こども園の認定数は着実に増加している。				
	○効率性(最小のコストで最大の効果) ・業務改革に取り組んでいるか ・コスト削減の工夫を行っているか ・ICTや民間活力は活用しているか ・受益者負担は適正か ・財源確保の工夫を行っているか など	本事業を活用することで、移行に当たってのインセンティブとなっているが、事業内容の更なる周知等の業務改善が必要。					
評価	課題・今後の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	説明(・保育園・幼稚園から認定こども園に移行する園のうち約6割程度の利用に止まっていることが課題 ・補助対象経費の見直しや、移行を検討している幼稚園・保育所への周知機会の増加(説明会+政令中核市への周知・現地確認の機会活用)により、本事業の活用、認定こども園への移行増加につなげることで待機児童解消)						
外部委員会意見	<ul style="list-style-type: none"> 認定こども園の認可・認定数はアウトカム指標とすべき。 幼稚園からの移行が難しいということなので、アウトカム指標に幼稚園の移行割合を設定してはどうか。 幼稚園に何回周知活動したかをアウトプット指標とし、その周知にあわせて何がボトルネックとなっているか聞き取りをすべき。 現場のニーズを満たせるような県独自のこども園移行経費支援も検討してはどうか。 幼保連携型認定こども園の保育教諭に対する保育士資格、幼稚園教諭免許状に関する経過措置が令和6年度末までとなっている。経過措置後、基準を満たさない園が出てこないか、市町とも連携して状況を全数把握しておくべき。 						
改善結果							
<ul style="list-style-type: none"> 活動指標に事業周知回数を導入する。 現地確認の機会を活用し周知を行うことで、本事業の活用につなげる。 補助対象経費の見直しを行い、令和6年度より幼稚園に対し、県独自の移行準備に要する経費の支援を行う(保育所並みに、①測量・製図業務等委託料、②ホームページ改修費、など対象経費を拡充)。 							